

手術

第 76 卷

総目次・総索引

2022 年 1～12 月号

第 76 巻通しページ一覧

第 1 号 (1 月号)	1～124	第 8 号 (7 月増大号)	1129～1368
第 2 号 (2 月号)	125～240	第 9 号 (8 月号)	1369～1520
第 3 号 (3 月号)	241～360	第 10 号 (9 月号)	1521～1644
第 4 号 (4 月臨時増刊号)	361～708	第 11 号 (10 月号)	1645～1764
第 5 号 (4 月号)	709～852	第 12 号 (11 月号)	1765～1896
第 6 号 (5 月号)	853～992	第 13 号 (12 月号)	1897～2028
第 7 号 (6 月号)	993～1128		

金原出版株式会社

総 目 次*

特 集

●第1号 (1月号)

消化器外科 ロボット支援手術の導入と手術教育

ロボット支援手術施設導入のポイント	
—プロクターの立場から……柴崎 晋	1
ロボット支援手術における術野展開の特徴	
—胸腔鏡 / 腹腔鏡手術との違い	
……………稲木 紀幸	9
ロボット支援手術における助手の役割	
……………松本 陽介	15
ロボット支援手術における	
トラブルシューティング……松田 宙	23
手術教育からみた	
ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の役割	
……………齊藤 卓也	33
ロボット支援下食道切除術の導入と手術教育	
……………奥山桂一郎	41
ロボット支援下胃切除術の導入と手術教育	
……………小濱 和貴	51
ロボット支援下直腸切除術の導入と手術教育	
……………川合 一茂	61
ロボット支援下脾切除術の導入と手術教育	
……………高木 弘誠	69

●第2号 (2月号)

上部消化管領域再建手技

—最近のトピック

ICG 血流評価を用いた胃管作製・再建	
……………小柳 和夫	125
有茎空腸による食道切除後再建	
……………井上 正純	131
食道切除後の回結腸再建および	
機能温存を目指した胃温存回結腸再建	
……………上野 正紀	139

Totally Mechanical Collard (TMC) による	
食道胃管吻合……………石山廣志朗	147
三辺外翻三角吻合による食道胃管吻合	
……………丸山 傑	155
食道胃接合部癌に対する	
胸腔鏡下 Ivor-Lewis 食道切除における	
高位胸腔内食道胃管吻合……砂川 秀樹	161
食道胃接合部癌に対する	
胸腔鏡併用腹腔鏡補助下部食道	
噴門側胃切除, 縦隔内観音開き法再建	
—最新の治療戦略と低侵襲手術手技	
……………川久保博文	169
上部胃癌に対する	
噴門側胃切除, 観音開き法再建	
……………速水 克	179
modified SOFY 法による食道残胃吻合	
……………辰林 太一	187

●第3号 (3月号)

肝胆膵外科手術における術前・術後ドレナージ

肝胆膵外科手術における	
術前・術後ドレナージの考え方	
……………水井 崇浩	241
肝切除術後ドレナージ……………上村 翔	247
胆管切除を伴う肝切除術後ドレナージ	
……………深見 保之	253
肝移植における腹腔ドレーンの意義と効果	
……………伊藤 孝司	259
胆嚢摘出術前・術後ドレナージ	
……………渡邊 常太	267
膵頭十二指腸切除術後ドレナージ	
……………川井 学	277
膵体尾部切除術後ドレナージ	
……………青木 琢	285
膵切除術後再ドレナージ……………小林 光助	291
閉塞性黄疸に対する術前胆道ドレナージ	
……………澤田 雄	297

*執筆者名は筆頭のみ表記した。

膵管・胆管再建時におけるステント留置の 適応と手技……………小田 竜也	305
--	-----

●第4号（4月臨時増刊号）

高難度肝胆膵外科手術アトラス 2022

I. 総論

1. 肝臓の外科解剖……………進藤 潤一	362
2. 胆道の外科解剖……………野島 広之	373
3. 膵臓の外科解剖……………村田 泰洋	381
4. 肝胆膵外科手術における シミュレーション・ナビゲーション ……………柴田 英貴	395
5. 肝切除における手術記録の要点とコツ ……………阪本 良弘	407
6. 胆道手術における手術記録の要点とコツ ……………堀 周太郎	415
7. 膵切除における手術記録の要点とコツ ……………入江 彰一	425

II. 各論

A. 肝臓

1. 基本手技①—肝切除における術中超音波 ……………有田 淳一	434
2. 基本手技②—CUSA 法による肝離断 ……………小倉 俊郎	439
3. 基本手技③—Clamp crushing 法による 肝離断……………竹村 信行	445
4. 基本手技④—Glisson 鞘一括処理 ……………大坪 毅人	455
5. 肝右葉切除……………相山 健	461
6. 肝左葉切除……………山本 栄和	469
7. 肝前区域切除……………佐野 圭二	477
8. 肝後区域切除……………原 貴信	485
9. 腹腔鏡下肝区域・亜区域切除 ……………新川 寛二	491
10. 腹腔鏡下肝葉切除……………片桐 弘勝	499
11. ALPPS 手術による2期的肝切除 ……………田中 邦哉	507
12. 肝静脈・下大静脈の合併切除再建を伴う 肝切除……………貞森 裕	515
13. 生体肝移植ドナー手術（右葉グラフト） ……………副島 雄二	525

14. 生体肝移植レシピエント手術 ……………高槻 光寿	531
---------------------------------	-----

B. 胆道

1. 肝右葉切除・肝右三区域切除 + 肝外胆管切除……………鈴木 大亮	541
2. 肝左葉切除・肝左三区域切除 + 肝外胆管切除……………水井 崇浩	553
3. 血管合併切除を伴う胆道癌手術 ……………水野 隆史	561
4. 胆嚢癌に対する肝切除……………三浦 宏平	571
5. 肝膵同時切除（HPD）……………松山 隆生	579

C. 膵臓

1. 切除企図膵頭部癌に対する 膵頭十二指腸切除……………元井 冬彦	587
2. 血管合併切除を伴う膵頭十二指腸切除 ……………浅野 賢道	599
3. 腹腔鏡下膵頭十二指腸切除 ……………仲田 興平	615
4. 郭清を伴う完全術者切離型ロボット支援下 膵頭十二指腸切除……………永川 裕一	623
5. 膵癌に対する膵体尾部切除 ……………大島 稔	635
6. 腹腔動脈幹切離を伴う膵体尾部切除 （DP-CAR）……………佐藤 崇文	645
7. 腹腔鏡下膵体尾部切除……………武田 裕	653
8. 膵癌に対する腹腔鏡下脾合併膵体尾部切除 （Lap-RAMPS）……………川畑 康成	667
9. ロボット支援下膵体尾部切除 ……………高 濟峯	675
10. 膵全摘（残膵全摘も含む） ……………大塚 新平	683
11. 膵腸吻合……………木村 七菜	691
12. 膵胃吻合……………向井 洋介	701

●第5号（4月号）

大腸外科医のための骨盤解剖学

直腸癌手術に必要な画像シミュレーション ……………徳永 卓哉	709
直腸癌に対する腹腔鏡下／ロボット支援下 側方リンパ節郭清に必要な骨盤解剖 ……………横山雄一郎	715

直腸癌に対する 経肛門手術に必要な骨盤解剖小島 大望	725
直腸癌に対する 肛門温存手術に必要な肛門管解剖秋月 恵美	735
直腸癌術後局所再発に対する 手術に必要な骨盤解剖.....三城 弥範	747
泌尿器科医に学ぶ骨盤解剖 —前立腺全摘除後の鼠径ヘルニア、骨盤臓器脱横山みなと	757
婦人科医に学ぶ骨盤解剖 —子宮・陰・卵巣.....加藤 友康	765
整形外科医に学ぶ骨盤解剖 —仙骨・仙骨神経叢.....今西 淳悟	777

●第6号（5月号）

鼠径部切開法を見直す

鼠径部切開法のエビデンスとガイドライン諏訪 勝仁	853
腹腔鏡および鼠径部アプローチの 言語化・技能評価を基本とした 鼠径部ヘルニア手術教育.....倉島 庸	861
Marcy 法和田 則仁	869
Shouldice 法成田 匡大	877
Lichtenstein 法中野 敢友	885
Mesh Plug 法蜂須賀丈博	895
Bilayer 法（PHS, UHS）嶋田 元	901
Kugel 法—腹腔鏡を用いない後方アプローチ村井 信二	909
Direct Kugel 法宮崎 恭介	917
TIPP-SCT 法（Polysoft 法, ONFLEX 法）堀 孝吏	925
ONSTEP 法柳 健	939
大腿ヘルニア修復術.....稲葉 毅	947
再発鼠径ヘルニアに対するハイブリッド手術松田 年	955
前立腺全摘除術との相互影響から見直す 鼠径部ヘルニア修復術 —Lichtenstein 法習得の意義中川 基人	965

嵌頓・絞扼性ヘルニアに対する手術山本 海介	975
小児鼠径ヘルニア修復術 （Potts 法, Ferguson 法）長江 逸郎	983

●第7号（6月号）

炎症性腸疾患の治療戦略と手術

I. 総論

1) 炎症性腸疾患の内科治療 —現状と課題.....久松 理一	993
2) 炎症性腸疾患の外科治療 —現状と課題.....池内 浩基	1001
3) 炎症性腸疾患手術症例の周術期管理福島 慶久	1009

II. 潰瘍性大腸炎

1) 小開腹による 大腸全摘・回腸囊肛門（管）吻合術小金井一隆	1017
2) 腹腔鏡下大腸全摘・回腸囊肛門（管）吻合術岡林 剛史	1023
3) TaTME の手技を用いた 潰瘍性大腸炎手術の経肛門操作松山 貴俊	1031
4) 潰瘍性大腸炎手術における ストーマ造設術とストーマ関連合併症対応荻野 崇之	1037
5) 癌を合併した潰瘍性大腸炎症例に対する手術安西 紘幸	1043

III. クロウン病

1) クロウン病に対する腸管切除・吻合法小川 真平	1053
2) クロウン病に対する狭窄形成術小山 文一	1061
3) クロウン病の肛門部病変に対する手術高橋 賢一	1069
4) クロウン病に対する腹腔鏡（補助下）手術渡辺 和宏	1079
5) 癌を合併した クロウン病症例に対する外科治療東 大二郎	1085

●第8号 (7月増大号)

肝臓外科におけるスタンダード肝切除術

I. 総論

- 1) 肝切除の歴史と将来展望
.....国土 典宏 1129
- 2) 肝切除症例に対する適切な肝予備能評価
.....小山 幸法 1137
- 3) 肝切除症例に対する適切な周術期管理
.....土師 誠二 1145
- 4) 肝切除における術前シミュレーション
.....宮田 明典 1155

II. 各論

- 1) 肝部分切除.....大場 範行 1163
- 2) 腹腔鏡下肝部分切除
—低侵襲性と根治性の両立を目指して
.....山口 竜三 1175
- 3) 肝外側区域切除.....雨宮 秀武 1185
- 4) 腹腔鏡下肝外側区域切除
.....池上 徹 1191
- 5) 肝亜区域切除
—領域の同定と系統的切除
.....松村 優 1199
- 6) 腹腔鏡下肝 S8 亜区域切除
.....門田 一晃 1207
- 7) 肝後区域切除.....折茂 達也 1215
- 8) 腹腔鏡下肝後区域切除
—Caudate lobe-first approach
.....大目 祐介 1221
- 9) 右肝切除.....吉岡 龍二 1229
- 10) 腹腔鏡下右肝切除.....新川 寛二 1241
- 11) 左肝切除.....宮城 重人 1247
- 12) 腹腔鏡下左肝切除.....工藤 雅史 1261
- 13) 再肝切除における手技と注意点
.....原田 昇 1269
- 14) 腹腔鏡下再肝切除.....中平 伸 1277
- 15) 肝尾状葉切除.....阪本 良弘 1281
- 16) 腹腔鏡下肝尾状葉 (部分) 切除
.....阿部 雄太 1287
- 17) ロボット支援下肝切除の現状と展望
—これからのスタンダードとなり得るか?
.....加藤悠太郎 1293

●第9号 (8月号)

胃癌・食道癌に対するロボット支援手術

— A to Z

1. 最新のエビデンス
— leading institute から real world まで
- 1) 胃癌に対するロボット支援手術
.....須田 康一 1369
- 2) 食道癌に対するロボット支援手術
.....錦織 達人 1377
2. 診療報酬の観点からみたロボット支援手術
—上部消化管 (胃癌・食道癌) 領域を中心に
.....岩中 督 1385
3. 安全に導入するためのステップ
—遵守すべき諸規則と初例実施までの
プロセスの実際.....田中 求 1393
4. Leading institute における
ロボット支援下胃癌手術の実際
- 1) 藤田医科大学方式.....中内 雅也 1405
- 2) 佐賀大学方式.....鶴 安浩 1415
- 3) 静岡がんセンター方式.....日景 允 1425
- 4) 大阪国際がんセンター方式
—Duet surgery大森 健 1437
5. Leading institute における
ロボット支援下食道癌手術の実際
- 1) 藤田医科大学方式.....柴崎 晋 1447
- 2) 国立がん研究センター方式
—セッティングとロボットによる腹部操作
.....大幸 宏幸 1459
- 3) 慶應義塾大学方式.....川久保博文 1465
- 4) 神戸大学方式.....押切 太郎 1475

●第10号 (9月号)

癌外科医必読 腹膜播種の治療戦略と手術

I. 総論

- 1) 腹膜播種診療ガイドライン作成の背景と目的
.....北山 丈二 1521
- 2) 腹膜播種に対するがん薬物療法
(全身薬物療法).....児玉 紘幸 1527
- 3) 腹膜播種に対する完全減量切除
+ 腹腔内温熱化学療法 (CRS + HIPEC)
.....矢野 秀朗 1533

II. 各論

- 1) 胃癌腹膜播種の治療戦略と手術の位置付け
.....藤原 義之 1539
- 2) 膵癌腹膜播種の治療戦略と手術
.....山本 智久 1549
- 3) 大腸癌腹膜播種の治療戦略と手術
.....森川 充洋 1557
- 4) 腹膜偽粘液腫の治療戦略と手術
.....合田 良政 1565
- 5) 卵巣癌腹膜播種の治療戦略と手術
.....藤原 恵一 1571
- 6) 腸閉塞を伴う腹膜播種症例に対する緩和手術
.....幕内 梨恵 1577
- 7) 大量腹水を伴う腹膜播種症例に対する
改良型腹水濾過濃縮再静注法 (KM-CART)
.....松崎 圭祐 1583
- 8) 腹膜切除後再発症例に対する Re-do 手術
.....鍛 利幸 1595

●第11号 (10月号)

最先端の画像支援技術を用いた肝胆膵外科手術 肝胆膵外科における

- Computer Aided Surgery の現状と展望
.....篠原 一彦 1645
- 肝胆膵外科における画像支援技術の現状と展望
.....風見 由祐 1651
- AI 手術支援システムを利用した
腹腔鏡下胆嚢摘出術.....藤永 淳郎 1659
- ICG 蛍光ナビゲーションを利用した肝切除
.....西野 裕人 1667
- リアルタイムナビゲーションを利用した肝切除
.....鈴木 修司 1677
- 人工知能支援下
3D シミュレーション・ナビゲーションによる
小範囲解剖学的肝切除.....高本 健史 1683
- 3D シミュレーション・ナビゲーションと
肝臓模型を利用した生体肝移植手術
.....黒田慎太郎 1689
- 3D シミュレーション・ナビゲーションを
利用した転移性肝癌手術.....加藤 透 1699

肝門部領域胆管癌の

- 術前シミュレーションにおける
3D 画像解析の有用性青木 修一 1707
- 3D シミュレーションを利用した膵切除
.....阿部 俊也 1715

●第12号 (11月号)

形成外科医に学ぶ手術手技

—消化器・一般外科医が知りたいコツと工夫

I. 形成外科の基本知識

- 1) 創傷治癒の基礎知識.....荒牧 典子 1765
- 2) 皮切・縫合の形成外科学的な注意点
.....橋本 一輝 1771
- 3) 被覆材, 人工真皮.....松村 一 1779
- 4) ケロイド・肥厚性瘢痕の予防法と
保存的・外科的治療.....小川 令 1785
- 5) 急性創傷 (新鮮外傷, 感染創) に対する
治療戦略.....大浦 紀彦 1791
- 6) 世界に広まったリンパ浮腫の手術
.....光嶋 勲 1799
- 7) 形成外科分野における再生医療の最前線
.....藤井 美樹 1807

II. 形成外科の基本手技

- 1) 再建術総論.....橋川 和信 1817
- 2) 頭頸部再建 (食道再建を含む)
.....大石 王 1827
- 3) 乳房再建.....葛城 遼平 1835
- 4) 腹壁再建.....佐久間 恒 1845
- 5) 臀部・会陰再建.....長坂 信司 1855
- 6) 一から始めるマイクロサージャリー
.....太田 智之 1861
- 7) 褥瘡の管理
—外科的治療を含めて.....大原 博敏 1871

●第13号 (12月号)

肛門疾患手術入門

—痔核・痔瘻・裂肛

I. 総論

- 1) 痔核・痔瘻・裂肛の病態と分類
.....栗原 浩幸 1897

2) 痔核・痔瘻・裂肛の診断と治療	鮫島 隆志	1909
II. 痔核		
1) 結紮切除術 (LE) の基本手技	守 正浩	1917
2) 合併病変を伴う全周性痔核に対する 結紮切除術 (LE)	松田 聡	1925
3) 嵌頓痔核に対する急性期手術	岡本 欣也	1935
III. 痔瘻		
1) 切開開放術の基本手技	松田 大助	1943
2) 括約筋温存術 (くり抜き法) の 適応と基本手技	安部 達也	1949
3) 深部・複雑痔瘻に対する手術	松尾 恵五	1957
4) 再発痔瘻に対する手術	下島 裕寛	1965
IV. 裂肛		
1) 側方皮下内括約筋切開術 (LSIS) の 基本手技	八子 直樹	1971
2) 皮膚弁移動術 (SSG) の基本手技	錦織 直人	1979
3) 強度肛門狭窄症例に対する VY-plasty の有効性	辻 順行	1987

手術手技

腹腔鏡下胃切除術における 脾静脈走行変異を考慮した脾上縁郭清	大谷 将秀	79
センハンス・デジタル・ ラパロスコピー・システムを用いた 大腸癌手術の手術手技と短期成績	米澤 博貴	85
腹腔鏡下 Spiegel 葉切除における 安全な術野展開法 — Three-direction Traction Technique	武藤 純	93
高度癒着を伴う腹腔鏡下肝切除症例における Pringle 手技のコツと工夫	多田 正晴	99

腹腔鏡下腓体尾部切除術における胃の展開法: CRESCENT 法	廣野 誠子	105
胸部食道癌における縦隔鏡および胸腔鏡を 併用した Hybrid 手術による 上縦隔リンパ節郭清	三島 圭介	193
完全腹腔鏡下食道空腸手縫い吻合による 上部胃癌切除後の再建	岸野 貴賢	201
体腔鏡下食道癌手術・ 胸骨後経路胃管再建における 胃管内減圧および栄養チューブ留置の工夫	大山 隆史	207
腹腔鏡下胃全摘術における 食道空腸吻合 (Overlap 法) の pitfall と成績	原田潤一郎	213
ロボット支援手術における脾彎曲部授動の定型化	賀川 義規	221
腹腔鏡下肝 S8 亜区域切除術の困難性を 克服するための工夫 — エコーによる区域同定法のコツ	大谷 広美	313
脾空腸吻合における Open up 法	岡田 良	323
主膵管に近接する低悪性度膵腫瘍に対する 経鼻主膵管ステント併用腹腔鏡下膵腫瘍核出術	坂元 克考	329
大動脈周囲リンパ節転移を伴う StageIV 胃癌に対する腹腔鏡下大動脈周囲 リンパ節郭清 (CAVING approach)	早田 啓治	785
腹腔鏡・内視鏡合同手術 (LECS) による 胃局所切除後の食物停滞予防を目的とした 胃壁欠損部斜軸閉鎖法	奥野 晃太	793
右側横行結腸癌に対する小切開先行手技を 用いた腹腔鏡手術	大島 隆一	801
ロボット支援下直腸癌手術の 直腸授動における助手の要点と工夫	仲井 希	809
TaTME 手術における ステー플ラー吻合再建後の reinforced suture の有用性	榎本 浩也	819

分離結紮および直腸粘膜刺通結紮を併用した痔核に対する結紮切除術……小野朋二郎	1091
Rectocele に対する会陰体縫合による肛門括約筋形成術……………村山 浩之	1097
直腸癌に対するロボット支援下大動脈周囲リンパ節郭清の手術手技……………山川 雄士	1113
TaTME の手技を用いた直腸癌低位前方切除術における SST 吻合の工夫 ……………銚之原健太郎	1119
非乳頭部十二指腸腫瘍に対する D-LECS の腹腔鏡手術手技とアプローチ法の使い分け……林 洋光	1303
正中弓状靱帯圧迫症候群 (MALS) 症例に対する臍頭部腫瘍切除時の当科における血管吻合ストラテジー……………與那嶺直人	1311
食道癌手術における頸部食道胃管吻合の縫合不全回避のための工夫……………角谷 慎一	1319
舌骨下筋群・頸神経ワナを温存した食道癌頸部郭清術……………河野 文彰	1323
ロボット特有の手技を発揮するための two hands dissection による左反回神経周囲郭清……………大内田研宙	1329
巨大食道裂孔ヘルニアに対する腹腔鏡下噴門形成術—安全かつ確実性を目的とした定型化……………坪井 一人	1339
腹腔鏡下噴門側胃切除後観音開き法再建における自動吻合器を使用した簡便な再建手技……………柳本 喜智	1489
腹腔鏡下幽門側胃切除における Billroth- I 法体腔内再建 (Converse Ω 吻合)……………土屋 伸広	1495
腹部手術既往症例に対する腹腔鏡下肝切除術と Pringle 法のコツ ……………川野 陽一	1503
腹壁癒痕ヘルニアに対する eTEP を用いた修復法……………今村 清隆	1603
再発性腹壁癒痕ヘルニアに対する IPOM プラスの有用性— 6-pack method ……………肥田 侯矢	1617

腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術 (TAPP 法) における内側臍襞パッチ法の手術手技—腹膜縫合困難症例に対するトラブルシューティング…中瀬 有遠	1625
下大静脈右縁での肝掌上操作を用いた前方アプローチによる腹腔鏡下肝右葉切除術……………片桐 弘勝	1723
肝外胆管癌に対する肝門部胆管高位切除—肝切除を避けるために……尾上 俊介	1729
細径と破格を克服する小児先天性胆道拡張症の安全・確実な胆道再建—乳児から成人体格まで包含する手技の確立……………大西 峻	1735
逆流防止処置と空腸側流出路の半閉鎖を付加した腹腔鏡下噴門側胃切除後のダブルトラクト再建……………會澤 雅樹	1743
上部進行胃癌に対する腹腔鏡下脾温存脾門部郭清手技—SYNAPSE VINCENT を用いて……………岡 伸一	1879
右半腹臥位 Retlap Hassab 手術— Splanchnic Caput Medusae に対する新しい腹腔鏡下アプローチ……………木口 剛造	1887
臍頭十二指腸切除後臍消化管吻合部狭窄に対する臍管空腸側々吻合術……………竹山 宜典	1995
正中弓状靱帯切離術における手術手技の工夫……………伊藤 橋司	2003

手術症例報告

特発性食道破裂に対し、経口内視鏡併用、腹腔鏡下食道修復術を施行し、救命した 1 例……………菊池 聡	111
複数回の開腹歴を有する患者の横隔膜下転移性肝腫瘍に対して胸腔鏡下肝部分切除術を施行した 1 例……………梅田 健二	117
肺左上葉切除後の片肺麻酔困難例に対して高頻度ジェット換気を用いた食道癌手術の 1 例……………小笠原利仁	337

左三区区域切除術を安全に施行し得た 右側肝円索を伴う大腸癌多発肝転移の1例 ……………上 翔太 341	
Vater 乳頭近傍の十二指腸穿孔に対し、 解剖学的特徴に留意し緊急手術を 施行した2例……………三井 哲史 347	
腹腔鏡下核出術にて診断し得た 脾内副脾に発生した epidermoid cyst の1例 ……………尤 曉琳 353	
肛門機能を温存できた Fournier 壊疽による floating anus の2例 ……………松本 朝子 829	
前立腺全摘後の腸管尿道瘻に対して 薄筋弁を用いて瘻孔を閉鎖した2例 ……………公文 剣斗 839	
食道入口部病変に対して喉頭回転法により 喉頭温存食道再建術を施行し得た2例 ……………佐治 雅史 1345	
透視下大腸内視鏡検査の施行で 腹腔鏡下人工肛門造設術が奏功した 慢性特発性大腸偽性腸閉塞症の1症例 ……………三原 俊彦 1353	
脾 sclerosing angiomatoid nodular transformation に対して 腹腔鏡下脾臓摘出術を施行した1例 ……………齊藤 美瑛 1363	
右鎖骨下動脈起始異常を伴う 食道胃接合部癌に対し ロボット支援胸腔鏡下食道切除術を 施行した1例……………大林 未来 1509	
大腸全摘および回腸囊肛門吻合術後の afferent limb syndrome 再燃に対して 腹腔鏡下回腸囊・回腸固定術を施行した1例 ……………坂野 悠 1515	

特発性食道破裂に対し、 細径内視鏡併用の腹腔鏡手術で治癒できた1例 ……………米光 健 1631	
横径 15 cm を超える腹壁癒痕ヘルニアに対する 腹腔鏡下 IPOM 法後に ガーゼ圧迫固定が有用であった1例 ……………三浦 智也 1637	
膀胱癌に対する膀胱尾部切除後の局所再発に対して 腹腔動脈幹切除+左腎摘出術にて R0 切除が得られた1例 ……桜井 博仁 1751	
複数科連携による高難度症例への手術アプローチ —巨大横隔膜腫瘍に対して複数科連携で 肝, 肺, 下大静脈合併切除が 安全に施行できた1例……………楊 知明 1757	
経皮的膿瘍ドレナージと 蛍光尿管カテーテル併用手術により 低侵襲かつ安全な手術が行えた 穿孔性虫垂炎の1例……………高松 正行 2009	
妊娠中の虫垂炎を契機に判明した 虫垂神経内分泌腫瘍に対し、2 回目の妊娠中に 腹腔鏡補助下回盲部切除を施行した1例 ……………宮下 眞理 2015	
鼠径部切開による腹膜外到達法と 腹腔鏡操作併用により治療した 閉鎖孔ヘルニアの1例……………山崎 健司 2023	

臨床研究

中心静脈ポート留置術における 橈側皮静脈カットダウン法の有用性 —過去7年, 計616例の検討 ……………星野 和義 845	
---	--

総 索 引*

〔あ行〕

亜区域切除 491
 胃管 147
 胃管血流 125
 胃管内減圧 207
 胃癌 1369, 1393, 1415, 1425
 胃癌腹膜播種 1539
 胃切除術 1415
 胃粘膜下腫瘍 793
 胃の展開 105
 イラスト 407
 医療技術評価分科会 1385
 インドシアニンググリーン
 125, 1667
 右肝授動 1229
 右肝静脈 485
 右肝切除 1241
 右側肝門索 341
 右葉グラフト 525
 右葉切除(術) 461, 499, 1723
 会陰体 1097
 遠隔シミュレーション
 トレーニング 861
 嚥下障害 1323
 炎症性腸疾患 1009
 横隔膜腫瘍 1757
 横行結腸癌 801
 オベレコ 407

〔か行〕

開胸肝切除 1163
 回結腸再建 139
 外側区域切除 1185
 回腸囊肛門吻合術 1515
 回腸囊固定術 1515
 ガイドライン 853, 1521,
 1539

解剖 362
 解剖学的肝切除 313, 1287,
 1293
 解剖学的破格 373
 潰瘍性大腸炎 1001, 1017,
 1023, 1037
 ——関連腫瘍 1043
 潰瘍性大腸癌 1031
 外瘻ステント 305
 化学療法 1571
 核出術 329
 下大静脈 1757
 ——再建 515
 カットダウン法 845
 合併症 291
 括約筋温存術式 1949
 下部食道癌 161
 肝 S4a+S5 切除 571
 肝亜区域切除 1199
 肝移植 259
 肝右葉切除 541
 肝外側区域 1191
 肝外胆管癌 1729
 肝機能 1137
 肝後区域 485
 ——切除 1221
 肝左葉切除 469, 553
 肝腫瘍 1241
 肝静脈再建 515, 1155
 肝脾同時切除 579
 肝切除(術) 407, 439, 515,
 561, 1129, 1137, 1145, 1677,
 1683, 1757
 完全減量切除 1565
 完全切除 1595
 感染創 1791
 肝臓 362
 肝臓外科 461
 肝胆脾外科手術 241
 肝動脈合併脾頭十二指腸切除
 599

嵌頓 2023
 嵌頓痔核 1935
 嵌頓鼠径ヘルニア 975
 嵌入法 701
 観音開き(法)再建 179, 1489
 肝尾状葉 1281
 肝左三区域切除 553
 肝部分切除 1163
 肝右三区域切除 541
 肝門処理 477, 1229
 肝門部領域胆管癌 373, 553,
 561, 1707
 肝離断(法) 439, 1229
 緩和手術 1577
 基靱帯 765
 機能的端々吻合 1053
 技能評価スケール 861
 急性期手術 1935
 急性創傷 1791
 急性胆嚢炎 267
 教育 61
 胸腔鏡下肝切除 117
 胸腔鏡下食道切除術 9
 胸腔鏡併用腹腔鏡補助下部
 食道噴門側胃切除 169
 狭窄形成術 1061
 局所進行脾頭部癌 599
 局所麻酔 869
 巨大食道裂孔ヘルニア 1339
 巨脾 1887
 区域切除 491
 くり抜き法 1949
 クローン病 1001, 1053,
 1061, 1069, 1079, 1085
 経横隔膜アプローチ 117
 蛍光ガイド下手術 1667
 蛍光尿管カテーテル 2009
 頸神経ワナ 1323
 経腸栄養 207
 系統的肝切除 434, 455, 461,
 1221

*第76巻収載論文の keywords を集めた。

経皮的膿瘍ドレナージ 2009
 頸部食道胃管吻合 1319
 外科解剖 725
 外科教育 861
 外科手術 1539, 1751
 外科治療 1001
 血管合併切除 561
 血管吻合 1861
 結紮切除（術） 1091, 1917, 1925
 ケロイド 1785
 牽引 93
 顕微鏡下後壁2点支持吻合 1247
 高位胸腔内食道胃管吻合 161
 高位胆管切除 1729
 高位背方切除 1287
 後区域切除 1215
 喉頭温存手術 1345
 喉頭回転法 1345
 高度肥満 233
 高頻度ジェット換気 337
 後方アプローチ 909
 肛門括約筋形成術 1097
 肛門管解剖 735
 肛門機能 829
 肛門狭窄 1987
 絞扼性鼠径ヘルニア 975
 骨盤解剖 715, 747
 骨盤腎 227
 骨盤臓器脱 757
 骨盤底再建 1855
 個別化医療 1521
 個別処理 477, 1215
 個別脈管処理 469

〔さ行〕

再肝切除 99, 1269, 1277
 再建（法） 139, 1319, 1817
 再建のはしご 1817
 再発 955, 1751
 再発肝癌 1269
 再発痔瘻 1965

再発性腹壁癒痕ヘルニア 1617
 再発直腸癌 747
 細胞成長因子 1807
 細胞治療 1807
 左肝静脈 1185
 左肝切除 1247, 1261
 左葉切除 499, 1261
 Ⅲ型痔瘻 1957
 三大肛門疾患 1897
 ——の診断と治療 1909
 三辺外翻三角吻合 155
 痔核 1091, 1917
 自家組織 1835
 自動吻合器 1489
 シミュレーション・ナビゲーション 1689
 シミュレーション手術 395
 縦隔郭清 1475
 縦隔ドレナージ 1631
 縦隔内観音開き法再建 169
 周術期栄養管理 1145
 周術期管理 1009
 十二指腸穿孔 347
 従来法 869
 手術 362, 1009, 1571
 手術イラスト 415
 手術記事 415
 手術教育 51, 69
 手術記録 425
 手術シェーマ 425
 手術支援ロボット 1645
 手術シミュレーション 1287
 手術手技 507, 885
 手術ナビゲーション 1645
 主睪管 329
 術後肝不全 1137
 術前化学療法 297
 術前シミュレーション 709, 1155, 1199, 1651, 1707
 術前胆道ドレナージ 297
 術中エコー 313
 術中造影超音波 434
 術中胆道造影 477
 術中超音波 434

術中ナビゲーション 1651
 術中腹腔内温熱化学療法 1565
 術野展開 93
 小開腹 1017
 消化器・一般外科手術 1771
 上縦隔リンパ節郭清 193
 小切開先行腹腔鏡手術 801
 小腸癌 1085
 小児外科 1735
 小児鼠径ヘルニア 983
 褥瘡手術 1871
 食道悪性腫瘍手術 1477
 食道亜全摘術 1345
 食道胃管吻合 155
 食道胃接合部癌 169
 食道癌 41, 131, 139, 155, 193, 337, 1319, 1377, 1393, 1465
 ——手術 1329
 ——術後縫合不全 207
 食道空腸手縫い吻合 201
 食道空腸吻合 213
 食道残胃吻合 187
 食道切除（術） 41, 125, 1475
 助手 15, 809
 痔瘻 1069
 痔瘻開放術 1965
 進行再発直腸癌 777
 人工真皮 1779
 人工知能 1651, 1683
 人工物 1835
 新鮮外傷 1791
 深部複雑痔瘻 1957
 診療報酬改定 1385
 睪胃吻合 701
 睪液瘻 285, 323
 睪外神経叢 381
 睪癌 623, 667
 睪管空腸側々吻合術 1995
 睪癌腹膜播種 1549
 睪空腸吻合（術） 323, 691
 睪上縁郭清 79
 睪消化管再建 701
 睪性糖尿病 1995

腭切除 291, 425
腭全摘 683
腭臓癌 1751
腭体尾部切除（術） 381,
635, 653
腭体部癌 645
腭頭十二指腸切除（術）
381, 587, 691, 1311, 1729
腭頭神経叢切除 683
腭頭部癌 587
腭頭部領域腫瘍 615
腭内副腭 353
頭蓋・頭蓋底再建 1827
ストーマ 1037
生体肝移植 531, 1129, 1689
生体肝移植ドナー 1155
——手術 525
正中弓状靱帯症候群 2003
正中弓状靱帯切離術 2003
正中切開 525
生物学的悪性度 1595
切開開放術 1943
舌口腔再建 1827
接合部癌 161
舌骨下筋群 1323
切除企図 587
穿孔性虫垂炎 2009
仙骨合併切除 777
仙骨脊索腫 777
全周性痔核 1925
全身薬物療法 1527
センハンス・デジタル・
ラバロスコピー・システ
ム 85
前方アプローチ 1723
前方到達法 939
前立腺癌 965
前立腺全摘除 757
全量ドレナージ 1583
臓器温存 1595
早期抜去 277
創傷治癒 1807
——過程 1765
創傷治療 1785
創傷被覆材 1779

創面環境調整 1765
鼠径部切開法 853, 917, 975
鼠径部ヘルニア 853, 939
鼠径ヘルニア 757, 885, 955
——術後慢性疼痛 877
組織修復法 877

〔た行〕

大腿アプローチ 947
大腿ヘルニア 947
大腸癌 85, 1085, 1557
大腸切除 23
大腸全摘・回腸囊肛門（管）
吻合術 1017, 1043
大腸全摘術 1023, 1031
大動脈周囲リンパ節郭清
785, 1113

大量癌性腹水 1583
ダヴィンチ 1437
ダブルトラクト再建 1743
ダブルバイポーラ法 1405
胆管切除 579
胆汁漏 247, 253
胆道拡張症 1735
胆道癌 373, 579
胆道手術 415, 541
胆道損傷 1659
胆嚢癌 571
胆嚢ドレナージ 267
中心静脈ポート 845

虫垂 NET 2015
腸管狭窄 1061
腸閉塞 1577
直腸癌 221, 227, 709, 715,
725, 809, 1119
直腸切除術 61
直腸側方靱帯 765
直腸腔中隔 765
直腸尿道瘻 839
直腸瘤 1097
治療 1935
低位筋間痔瘻 1943
定型化 531, 1339
低侵襲手術 615, 1465

低侵襲腭頭十二指腸切除
623
転移性肝癌 1699
転移性肝腫瘍 341
臀溝皮弁 1855
頭頸部再建 1827
透視下大腸内視鏡検査 1353
橈側皮静脈 845
動脈再建 1311
動門脈合併切除再建 1247
特発性食道破裂 111, 1631
トラブルシューティング 23
ドレーン 241
——管理 277
ドレナージ 241, 285, 291

〔な行〕

内陰部動脈穿通枝皮弁 1855
内視鏡外科手術 111
内精筋膜長軸切開 895
内鼠径輪縫縮 869
内瘻（ロスト）ステント
305
ナビゲーション手術 395,
1667
日本内視鏡外科学会 1
乳房再建 1835
妊婦 2015

〔は行〕

肺左上葉切除後 337
ハイブリット手術 955
パクリタキセル腹腔内投与
1549
薄筋弁 839
半閉鎖法 1917
脾温存脾門部郭清 1879
肥厚性癍痕 1785
脾腫瘍 1363
微小血管外科 1861
脾静脈走行変異 79
左胃動脈再建 645
左三区域切除術 341
非反回下喉頭神経 1509
皮膚切開 1771

皮膚弁移動術 1979
皮弁 1817
皮弁形成 1845
病態 1897
脾彎曲部 221
腹会陰式直腸切斷術 725
腹腔鏡 965
腹腔鏡下 653, 1261
腹腔鏡下 / ロボット支援下側
方郭清 715
腹腔鏡下胃切除 (術) 9, 79,
213, 785, 1879
腹腔鏡下胃全摘術 201
腹腔鏡下核出術 353
腹腔鏡下肝 S8 亜区域切除
1207
腹腔鏡下肝管空腸吻合術
1735
腹腔鏡下肝切除 (術) 93,
99, 313, 445, 491, 499,
1191, 1221, 1241, 1277,
1293, 1503, 1723
腹腔鏡下肝部分切除 1175
腹腔鏡下結腸右半切除術
801
腹腔鏡下人工肛門造設術
1353
腹腔鏡下腓体尾部切除術
105
腹腔鏡下腓頭十二指腸切除
615
腹腔鏡下胆嚢摘出術 1659
腹腔鏡下脾合併腓体尾部切除
667
腹腔鏡下噴門形成術 1339
腹腔鏡下噴門側胃切除 (術)
201, 1489
腹腔鏡下幽門側胃切除 1495
腹腔鏡手術 179, 227, 329,
793, 1023, 1043, 1079, 1363,
1369, 1425, 1631, 2015
腹腔ドレーン 259
腹腔内温熱化学療法 1533
腹腔内感染 247, 253
腹水管理 259

腹部開腹歴 117
腹部手術既往 1503
腹壁再建 1603, 1845
腹壁癒痕ヘルニア 233,
1637, 1845
腹膜偽粘液腫 1565
腹膜切除 1533
腹膜前筋膜浅葉全周性切開
895
腹膜前修復術 917
腹膜播種 1521, 1527, 1533,
1557, 1577
腹膜縫合困難症例 1625
腹膜縫合法 1625
腹膜-血液閥門 1527
吻合 147
分子標的治療 993
噴門形成 1743
噴門側胃切除 (術) 179,
187, 1743
分類 1897
閉鎖孔ヘルニア 2023
閉塞性黄疸 297
閉塞性膵炎 1995
縫合 1771
縫合不全 819
ホログラム 709

〔ま行〕

マイクロターゼ 1163
慢性特発性大腸偽性腸閉塞症
1353
右鎖骨下動脈起始異常 1509
メッシュ 965
免疫栄養療法 1145
門脈圧亢進症 1887
門脈合併腓頭十二指腸切除
599

〔や行〕

有茎空腸再建 131
幽門輪切除腓頭十二指腸切除
277
癒着剝離 1277
予防的ドレーン 247, 253

〔ら行〕

卵巣癌 1571
リアルタイムナビゲーション
1677
領域同定 1199
領域リンパ節郭清 571
両手剝離 1329
リンパ管移植術 1799
リンパ管静脈吻合術 1799
リンパ浮腫 1799
歴史 1129
レシピエント 531
裂肛 1979
裂肛の外科的治療 1971
裂肛の治療 1971
ロボット支援下 1113
ロボット支援下胃癌手術
1437
ロボット支援下胃切除術 51
ロボット支援下肝切除術
1293
ロボット支援下食道切除術
1465
ロボット支援下腓切除術 69
ロボット支援下腓体尾部切除
675
ロボット支援下腓頭十二指腸
切除 623
ロボット支援下鼠径ヘルニア
修復術 33
ロボット支援手術 1, 9, 15,
23, 41, 61, 85, 221, 809,
1369, 1377, 1385, 1393,
1415, 1425, 1447, 1475,
1509
——認定プロクター制度 1
ロボット手術教育 33

〔数字・その他〕

2 期の肝切除 507
3D 画像解析 1707
3D シミュレーション・
ナビゲーション手術
1699

3D シミュレーション 1677,
1683
3D 模型 1689
3D-CT 1715
6-pack method 1617
〔A〕
afferent limb syndrome
1515
AI 1659
ALPPS 手術 507
Ante-colic approach 1303
〔B〕
Bilayer 901
Billroth- I 法 1495
Blumgart 変法 691
〔C〕
CAVING 785
central hepatectomy 1281
Clamp crushing 法 445
Collard 147
computer aided surgery
1645
Converse Ω 吻合 1495
Conversion surgery 1549
coring-out 法 1949
CRESCENT 法 105
CUSA 439
〔D〕
D-LECS 1303
da Vinci Surgical System
1405
Direct Kugel Patch 917
DP-CAR 645
Duet surgery 1437
〔E〕
Esophagectomy 1459
eTEP 1603
〔F〕
floating anus 829

Fournier 壊疽 829
F 型鼠径部ヘルニア 947
〔G〕
Glisson 一括処理 1215
Glisson 鞘一括処理 455
〔H〕
Hassab 手術 1887
hepatic vein-guided
approach 1207
Hybrid 手術 193
hyperthermic
intraperitoneal
chemotherapy 1557
〔I〕
ICG 131, 395, 1699
IPOM プラス 1617
IPOM 法 1637
ISGPS 2016 285
ISR 735
〔K〕
KM-CART 1583
Kono-S 吻合 1053
Kugel patch 909
〔L〕
Laennec 被膜 1207
laparoscopic distal
pancreatectomy 1715
laparoscopic
pancreaticoduodenectomy
1715
LECS 111, 793
Lichtenstein 法 885
LPEC 法 983
LSIS (LIS) 1971
〔M〕
MALS 1311
microsurgery 1861
Minimally invasive surgery
1459

myopectineal orifice 909
〔N〕
National Clinical Database
1377
no- ステンツ 305
non-mesh 877
not push but place 895
〔O〕
on-the-job training 51
ONFLEX 925
ONSTEP 法 939
Open up 法 323
outermost layer 1405
outermost layer-oriented
dissection 1477
Overlap 法 213
〔P〕
paracaval portion 1281
PHS 901
Polysoft 925
Potts 法 983
Pringle 手技 99
Pringle 法 445, 1503
〔R〕
R-TAPP 33
RAMPS 667
Retro-colic approach 1303
Robot 1459
robotic distal
pancreatectomy 675
〔S〕
salvage 肝移植 1269
SANT 1363
seton 法 1069
SOFY 法 187
SSG 1979, 1987
SST 吻合 1119
stoma outlet obstruction
1037
surgical techniques 675

SYNAPSE VINCENT 1879	TIME コンセプト 1765	
[T]	TIME 理論 1871	[V]
TAPP 1625	TIPP 925	Vater 乳頭 347
TAR 233, 1603	Tokyo Guidelines 267	VY 1987
TaTME (taTME) 735,	treat to target 993	[W]
819, 1031, 1119	two hands dissection 1329	Wound Hygiene 1871
TEP 2023	[U]	
tight seton 法 1965	UHS 901	